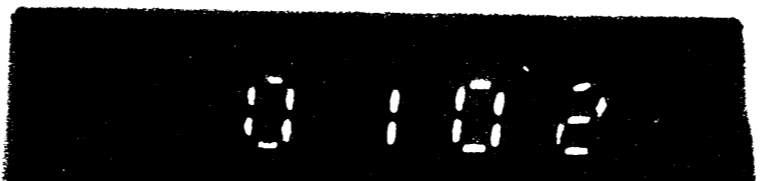


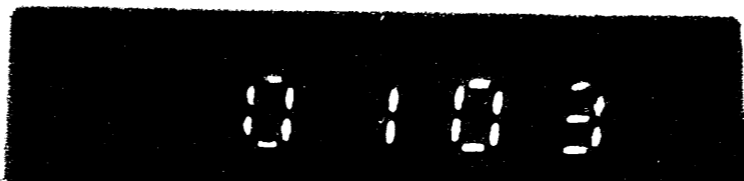
五

食糧行政、重要産業行政ニ關シ内外地一元化ノ必要ヲ認メザルヤ  
 答 此等行政ニ付テハ各主務省ニ於テ内外地一貫行政ヲ實施スルノ  
 利點モ考慮セラルルモ他面食糧行政ノ如キハ民生ト最も密接ナル  
 關連ヲ有シ食糧ノ供出並ニ配給ニ付テハ治安ノ狀況民心ノ動向等  
 ニ付慎重ナル考慮ヲ要スルモノアリ亦重要産業ニ關スル行政モ勞  
 務、食糧、輸送等各般ノ行政ト不離ノ關係ニ在ルモノナルヲ以テ  
 現狀ニ於テハ之ガ實施ハ總督府當局ヲシテ當ラシメ各主務省ト總  
 督府トノ間ニ最高方針ニ付常時緊密ナル連絡ヲ執ラシムルヲ最モ  
 適當ト考ヘ居レリ



六 朝鮮總督府中樞院及臺灣總督府評議會ノ今後ニ於ケル運営方針如何

答 行政滲透、下意上通機關トシテ活動セシムル様人的構成ニ刷新ヲ加ヘ各方面ノ知識經驗者ヲ加ヘ有效ナル活動ヲ行ハシムル方針ナリ。但シ之ガ朝鮮議會、臺灣議會化スル傾向ハ嚴ニ之ヲ戒ムル方針ナリ。

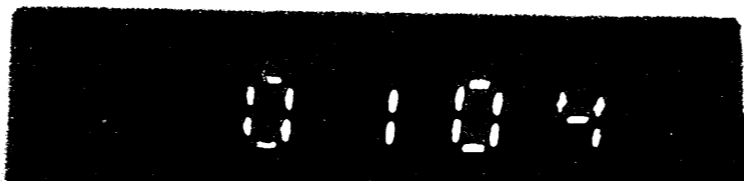


七 朝鮮及臺灣ニ於ケル地方自治制度運営方針如何

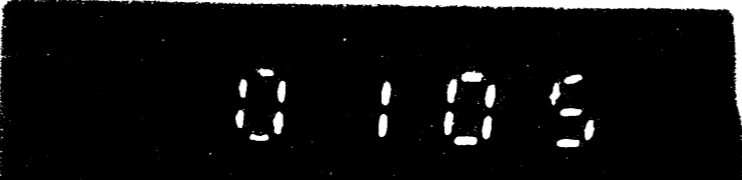
答 議員ノ民選ト直接選舉ト諮問機關タルモノヲ議決機關化スル等

漸次内地ノ地方自治制ニ近接セシムル方針ナリ

尙納稅資格ニ依ル選舉權ノ制限ハ當分存続ノ必要アリモノト認ム



八 朝鮮ニ國籍法ヲ施行スル意思ナキヤ  
 答 從來朝鮮ニ國籍法ヲ施行セザリシ理由ハ主トシテ國外ノ不退朝鮮  
 人ガ外國ヘノ歸化等國籍法ニ定ムル理由ニ基キ日本國籍ヲ喪失シ因  
 シテ之等ニ對スル取締ノ困難ヲ招來スルヲ防止セシトスルコト等ニ  
 在リタルモノニシテ今日ニ於テモ一部朝鮮人ニ關シテハ其ノ事情消  
 滅シタリトハ認メ得ザルヲ以テ之ニ關スル規定タル同法第二十條ノ  
 如キハ施行セザルヲ適當トスルモ其ノ他ノ規定ハ施行スルコト  
 致シ度シ



第三 朝鮮及臺灣ノ現状ニ關スル事項

REEL No. A-0505

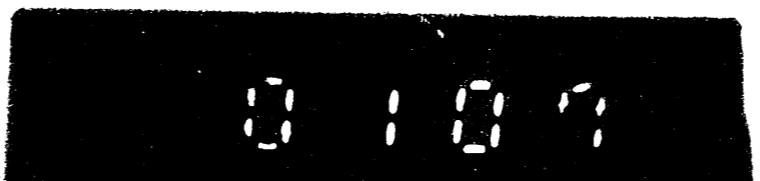
0106

アジア歴史資料センター

朝鮮及臺灣ニ於ケル民度向上ノ狀況如何

答 最近兩外地ニ於ケル民度ノ向上ハ著シキモノアリコレ主トシテ  
 農業ノ發達ト近年ニ於ケル工業ノ發達ニ依ルモノアリ  
 昭和十九年度ニ於ケル一人當推定國民所得ハ内地ノ五五八圓ニ對  
 シ朝鮮ハ一五六圓、臺灣ハ一八二圓ト概算セラレ亦一人當國民貯  
 蓄目標額ハ内地四九〇圓ニ對シ臺灣ハ八三圓、朝鮮ハ七三圓ニシ  
 テ内地ニ比スレバ未ダ裕段ノ相異アルモ沖繩縣(六〇圓)ニ比ス  
 レバ兩地共上位ニアリ

國民學校第一學年ノ就學率ハ昭和十八年度ニ於テ朝鮮六五%臺灣  
 八九%ニ達シ國語ヲ解スルモノノ全人口ニ對スル割合ハ臺灣六二  
 %朝鮮二〇%ヲ達ス



朝鮮及臺灣ハ帝國戦力ニ對シ如何ニ寄與シツツアリヤ

答 現下帝國ノ戦力構成上朝鮮及臺灣ノ占ムル地位ハ年ト共ニ重要度ヲ加ヘツツアリ

其ノ根幹ヲナスモノハ兩地ノ豊富且増殖力大ナル人口ナリ、徴兵制實施ニ依リ毎年度適齡壯丁數ハ朝鮮二五萬人、臺灣六萬人ニ達シ兩者ヲ合スレバ内地ノ二分ノ一ニ近ク亦朝鮮勞務者ノ内地ニ在ルモノハ百萬ヲ超エ(全男子勞務者ノ約一割)炭坑、土産、重要工場ニ於ケル重筋勞働ノ大半ガ朝鮮人勞務者ノ負擔スル所ナルハ故メテ説明ヲ與セズ亦軍要員トシテ南方其ノ他各地域ニ送セラレタル朝鮮朝鮮人ノ數モ約數萬ニ達ス

農業ニ於テ平年度ニ於ケル米ノ移出能力ハ朝鮮約六百萬石、臺灣二百萬石ニ達シ亦臺灣ノ砂糖ハ日滿支全域ノ需要ヲ賄ヒツツアリハ

固ヨリ最近ニ於テハ液體燃料トシテ極メテ重要ナル地位ヲ占ムルニ至レリ尙朝鮮ノ棉花モ現下極メテ重要ナル纖維資源トナレリ

鑛業ニ於テハ朝鮮ニ金(昭和十八年度全國生産ノ約五〇%)、鐵鑛石(四四%)、鉛(三六%)、亜鉛(一三%)、銅(四%)、螢石(九〇%)、雲母(一〇〇%)、黒鉛(一〇〇%)、タングステシ(八三%)、

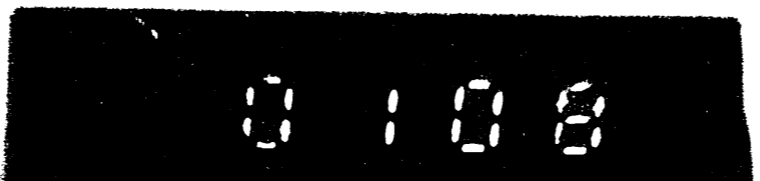
モリブデン(六七%)等ノ重要資源アリ臺灣ニモ金、石油ノ重要資源アリ石炭ハ兩地共略自給自足ス

重要工業ニ於テハ朝鮮ニ銃鑛(一五%)、アルミニウム(九%)、マグネシウム(一八%)、アリゲルニアルミニウム(一四%)、マ

グネシウム(一〇%)、アリゲルニ付テハ最近小型熔鑛爐ヲ依リ製

鐵兩地共ニ行ハレ漸次生産ヲ増殖シ又輕金屬ノ生産ハ豊富ナル電力ニ惠マレタル朝鮮ニ於テ今後飛躍的増加ヲ期待セラレツツアリ

最近戰況ノ推移ニ伴ヒ主要軍需ノ食糧資源ヲ日滿支ノ地域ニ求ム



ルノ要路ヲ増大シツツアルニ際シ兩外地ノ占ムル重要ナル役割ハ  
更ニ向上スベク殊ニ朝鮮鐵道ハ大國物資ヲ内地ニ輸送スル交通ノ  
幹線トシテ其ノ施設ノ急速増強ヲ要望セラレツツアル實狀ニ在リ



朝鮮ニ於ケル皇氏總力聯盟及臺灣ニ於ケル皇氏奉公會ノ現況如何  
 台 朝鮮ニ於ケル皇氏總力聯盟及臺灣ニ於ケル皇氏奉公會ハ共ニ内  
 地ニ於ケル大政實業ニ該當スル團體ナリ  
 皇氏總力聯盟ハ總管ヲ總裁トシ之ガ下部組織トシテハ地方行政  
 村ニ準ジ道聯盟(一三) 府郡島聯盟(二四二) 邑面聯盟(二三三三)  
 及町洞里印洛聯盟(約六萬餘)ヲ天々設ケ成下部組織トシテハ内  
 地ノ詳細ニ該當スル愛國社(約三六萬餘)アリ。其ノ他各職域ニ  
 於テモ任事隊ヨリ成ル聯盟ヲ組織シ所在府邑面聯盟ニ該當ス。  
 團體ノ活動トシテハ行政ト一體トナリ務心兩面ノ激烈ナル皇氏總  
 力運動ヲ實踐シ官ノ施策遂テ圖ルト天ニ戰羸弗効ニ努メ以テ生  
 産、輸送ノ増強、勤勞ノ動員、貯蓄ノ強化、軍事保護ノ徹底等ニ

多入ノ成業ヲ収メツツアリ。  
 皇氏奉公會ハ總管ヲ總裁トシ中央本部ハ總務長官ヲ以テ本部長ト  
 シ州廳ノ區域ニ文部(八) 都市ノ區域ニ文會(六二) 市文會ノ下  
 ニ區會(二五八) 町庄ノ區域ニ分會(二六四) 分會ノ下ニ部落會  
 (約五千餘)ヲ設ケ總會及部落會ノ下ニ詳細ニ該當スル奉公社(約  
 七萬餘)ヲ置ク。皇氏奉公會運動ハ第一ニ青年層ノ養成ニ意ヲ注  
 ギ青年會校ヲ開設シ、培養進身青年ノ養成ニ努ムルノ外一政層ニ對  
 シテハ職域奉公運動、皇氏貯蓄ノ強化、文化運動、生活改善運動  
 等ニ依リテ皇氏化ヲ促進シツツアリ。

四 臺灣ニ於テ總督ト軍司令官ノ兼任ヲ實施セル理由如何  
 答 戰局ノ進展時ニ總督ノ職務ノ履行ト臺灣ノ防備トノ一應化ヲ圖ル  
 必要アリト認め總督ト軍司令官トヲ兼任セシムルニトセルモノ  
 ナリ、同様に總督府官制ハ亦ニ明文ヲ設ケカカル務台ヲ設テセリ

五 最近ニ於ケル朝鮮人思想犯罪ノ状況如何

昭和十三年以降漸次ノ趨勢ニ在リタル思想事件ハ昭和十六年以降依然  
激増セリ

之ガ原因トシテハ戦争ノ長期、深刻化ニ伴フ日常生活ノ窮乏化乃至  
戦時諍議策ノ強化ニ對スル不平、南方諸民族ノ獨立等ニ依ル民族意識  
ノ激、敵兵ノ不利、敵國ヨリノ蹂躙等ニ依リ不穩言動ニ出テ或ハ弱  
鮮獨立ノ好義到來セリト盲想シテ不穩劃策ヲ爲ス輩ノ發出シ來レル爲

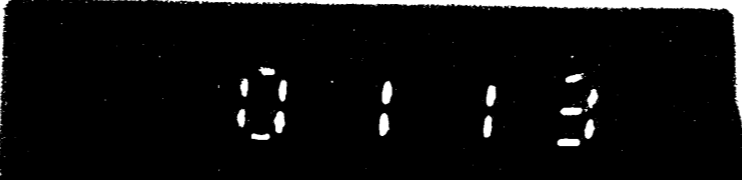
リト認メラル

而シテ思想事件ノ代表的ナルモノハ治安維持法違反事件ニシテ前モ其  
ノ大部分ハ民族獨立運動事件ナリ所謂左翼運動事件ト謂フモ其ノ殆ンド  
全部ハ民族主義ヲ基調トスル朝鮮民族ノ共産主義國家ノ建設ヲ策スル  
モノナリ

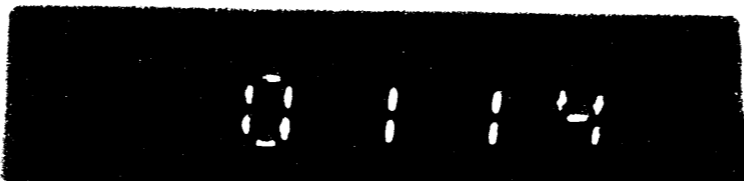
而シテ最近ニ於ケル之等事件ノ顯著ナル特色ハ従前ノ抽象的理論闘争  
ヨリ具體的實踐運動ニ轉換シ特ニ敵國側ノ謀報機關化セントスル傾向  
ハ最も著明ナルト云フ可キ

六 朝鮮貴族ノ現狀如何

朝鮮貴族ノ現狀在五十名(侯七伯三子一七男三〇)ナルモ概シテ一般ノ信望薄ク社会的ニ活動シツツアル者少キモ總管府トシテハ之ガ應ニ范分テル意ヲ用シツツアルト共ニ財團法人景福會ヲシテ生活費並ニ子弟教育費ヲ補助シ之ガ保護ニ努メツツアリ



公選ニ依リ衆議院議員ノ選舉ヲ行フ場合如何ナル地位職業ノ人物  
 カ選出セラルルモノト豫想スルヤ  
 概シテ健康ナル一流人物選出セラルルモノト豫想セラル、思想的色  
 彩アリテ不適當ト認メラルル人物ノ當選ヲ見ルガ如キコトナカルベ  
 シ



八 府縣制ト是前、州制トノ益夫如何

(甲) 議決、彼議タル通官及州官ノ議員選舉ニ關シテハ府縣會ニ於ケル

カ如キ所請直按選舉ニ依ラズ一種ノ簡按選舉法官ノ任命ノ方法ヲ

采リ得レリ。即チ是會ニ關シテハ議員定數ノ三分ノ二ハ府議員、

白會議員及區區議員カ之ヲ選舉シ三分ノ一ハ追知事之ヲ命ス。

州會ニ關シテハ議員定數ノ二分ノ一ハ市議員及區區議員カ

之ヲ選舉シ二分ノ一ハ區區議員之ヲ命ス

(四) 追ニ於テハ副議決、彼議タル選舉會ノ制設ナシ

追會及州會ハ選舉ノ發案權ヲ有セズ

(五) 監督ニ關シテハ追及州ニ對シ監督ハ強制權ヲ有ス

尚、監督ノ職ニ於ケル監督會ハ市同僚會議ニシテ且監督會員ハ選テ

監督ノ任命ニ係ルモノナリ



九

市町村制ト府邑面制、市街庄制トノ差異如何

(一)

區域ニ關シテハ市町村ノ區域ハ從來ノ區域ニ依ルコトトセラ  
ルモ府邑面及市街庄ノ區域ハ議ノ行政區劃タル府邑面及市街庄ノ  
區域ニ依ル

(二)

府邑面及市街庄ニ於テハ公民ノ制度ナシ。但シ住民及其ノ權利  
義務ニ關スル規定ノ存スルコト市町村ニ同ジ

(三)

議決機關等ニ關シテハ

(イ) 面ニ於ケル面協議會及街庄ニ於ケル街庄協議會ハ何レモ諮問機  
關タルニ過ギズ

(ロ) 府會、邑會、面協議會、市會、街庄協議會何レモ議案ノ發案權  
ヲ有セス

(イ) 府ニ於テハ内地人教育ヲ目的トスル特別經濟ノ議決機關トシテ

第一教育協會、朝鮮人教育ヲ目的トスル特別經濟ノ議決機關ト

シテ第二教育部會アレドモ副議決機關タル參事會ノ制度ナシ

(二) 府、邑會議員、面協議會員、市會議員、街庄協議會員ノ選舉ハ

納稅資格(當該團體稅五圓以上)ニ依ル制限選舉ナリ

又市會議員、街庄協議會員ノ定數ノ二分ノ一ハ官ノ任命ニ依ル

(四) 理事機關ハ何レモ官吏ハ侍過官更タル府尹、邑面長、市長、  
街庄長ヲ以テ之ニ充ツ

(五) 邑面ハ教育ニ關スル事務ヲ付權能ナク別ニ内地人ノ教育ニ付テハ

學校組合、朝鮮人ノ教育ニ付テハ學校費ナル團體ヲ設ク。

府ニ於テモ教育事務ニ關シテハ特別經濟ヲ設ク

一 内地在任朝鮮人對スル方針如何、將來歸郷セシムル考アリヤ、内地ニ同化包容シ得ル數ニ限度ナシト考ソルヤ

答 現在内地在任朝鮮人中一定ノ期限ヲ以テ單身渡來セル勞務者ハ契約期限ノ到來ニ依リ再ビ歸郷スルコト當然ニシテ且大部分ノ者ハ之ヲ希望シアルモ既ニ内地ニ多年居住シ居ル者ハ將來内地人ト化スベキ本質ヲ有スルモノト考ヘザルベカラズ此等ガ其ノ思想ニ於テ又其ノ言語風習ニ於テ何等本來ノ内地人ト差異ナキモノトナル以上之ヲ内地ニ同化融合スベキハ當然ニシテ斯ノ如キモノノ數ハ特ニ之ヲ制限スル必與ナシト考フ



第四 内地在任朝鮮人及臺灣本島人ニ關スル事項

REEL No. A-0505

0118

アジア歴史資料センター

二 移籍ニ關スル政府ノ方針如何、許可制度ヲ執ル場合如何ナル條件ヲ附セントセムヤ

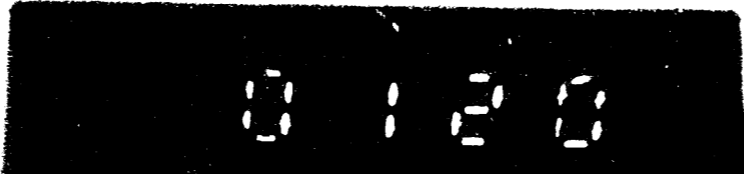
答 移籍ハ内地ニ定住スル多數朝鮮人ノ希望スル所ナルモ今直チニ無制限ニ之ヲ認ムルハ弊害ヲ伴フ虞アルヲ以テ外國人歸化ノ例ニ準ジ許可制度ヲ採用スルヲ適當ナリト考フ

此ノ場合ノ條件トシテハ相當年數内地在住ノ事實、一定ノ年俛下ニ達セシムル、生活ノ安定等ヲ考慮スルヲ適當ト認ムコトガ具體方策ニ關シテハ目下考究中ナリ



三 内地在任朝鮮人ノ保護等非常時ニ於ケル保護ニ付何等カ措置ヲ施  
ジツツアリヤ

答 現在迄各地ニ於ケル實狀ヲ見ルニ幸ニシテ保護下ニ於テモ何等  
憂慮スベキ事象ノ發生ヲ見ス寧ロ朝鮮人ノ挺身活動ノ美談等ヲ傳  
ヘテレツツアル狀況ナルガ在任朝鮮人保護ノ方法トシテハ日常可  
會隣組等ノ機構ヲ通ジ關係ノ内地人ト緊密ニ交通シ相互ノ理解協  
力ヲ深カラシメ置クコトガ最も有效ト考ヘラレシヲ以テ此ノ方針  
ヲ以テ指導シツツアリ



四 内地在任朝鮮人ノ「聞取引」ノ實狀並ニ之ガ防遏對策如何  
 答 聞取引ガ相當廣範圍ニ行ヘレツツアルハ遺憾ナリ之ヲ行フモノ  
 ノ多數ハ何等定職ナク寄留ノ届出ヲサズ任所ヲ轉々シテ移動シ  
 ツツアルモノナルモノニ鑑ミ之ガ防遏ノ方法トシテハ寄留籍ヲ整  
 備シ徵用其他ノ措置ニ依リ之等浮浪分子ヲ一掃スル必要アリ尙常  
 習的ナル犯罪者ニ對シテハ帯ニ嚴罰ノ方針ヲ執リツツアリ

外地  
 居留  
 者  
 對  
 策

供  
臨  
見

第89號  
201.10  
內務省管理局長

臺總出第35號

昭和二十年一月十九日

臺灣總督府房文書課長 小澤 太郎

管理局長

總務課長

內務省管理局總務課長 殿

臺灣在住民ノ政治處遇調査資料提出ノ件

臺灣在住民ノ政治處遇調査資料ハ作製ノ都度提出致置候處別冊ノ通  
取纏メ候ニ付十部更ニ及提出候也

臺灣總督府東京出張所

(日本標準規格 B4)